香芝市立香芝中学校教育目標

１．教育目標
　校訓「和敬信愛」を基盤として、生徒・教職員・地域が誇りに思える学校をめざす。

２．具体目標
　学校は、生徒が自立した社会人に成長するための教育の場である。だから、すべての教育活動は、生徒が自立した社会人として成長するためにある。つまり、生徒は自立した社会人として成長するために「学ぶ喜び」を実感し、教職員は使命感をもって生徒を指導・支援することを「喜び」とし、保護者や地域は生徒や教職員とともに「誇りに思える学校」づくりに参画することを「喜び」とする。

（１）確かな学力の育成
　・少人数指導等により、基礎基本の確実な定着を図るよう取り組む。
　・「主体的・対話的・深い学び」に向かう授業づくりの研究に取り組む。

（２）豊かな人間性の育成
　・人権教育の充実に取り組む。
　・道徳教育の充実に取り組む。
　・規範意識の向上に取り組む。

（３）たくましい心身の育成
　・保健体育科の授業及び体育的行事の充実を図り、生涯にわたってスポーツに親しむ態度を養うよう取り組む。
　・部活動を通して、意欲的に粘り強く取り組む態度を育てるよう取り組む。

3.各教科等の指導の重点

国語	○言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 （2）社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 （3）言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。
社会	○社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。 （1）我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 （2）社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 （3）社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
数学	○数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 （2）数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 （3）数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かす態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善する態度を養う

理科	○自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 （2）観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 （3）自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究する態度を養う。
音楽	○表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 （2）音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 （3）音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。
美術	○表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。 （2）造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 （3）美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。
保健体育	○体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 （2）運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 （3）生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。
技術･家庭	○生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 （2）生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。 （3）よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

外国語 （英語）	○外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。 （2）コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 （3）外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
特別の教科 である道徳	○第１章総則の第１の２の（2）に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
総合的な学習 の時間	○探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 （2）実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 （3）探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。
特別活動	○集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。 （1）多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 （2）集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 （3）自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。

4.香芝市の子どもの未来のために

（１）一人ひとりが大切にされる教育

・いじめを許さない学校づくり

香芝市いじめ撲滅スローガン「いじめを　しない　させない　見逃さない」

安心安全な学校生活のための未然防止・早期発見・迅速対応

・困難を抱える子どもたちへのサポート

貧困、虐待、ヤングケアラー、医療的ケアが必要な児童生徒への支援

不登校の子どもたちに対する個に応じた組織的・計画的な支援

・ちがいを認め合える環境づくり

インクルーシブ教育システムの構築を目指し、特別支援教育及び通級による指導の充実

人権教育の推進とユニバーサルデザインを生かした授業づくり

（２）学校力の向上

・教職員の資質向上

教える専門家として、自らも探求力を持ち、まなび続ける教職員

愛情をもって、子どもと共に歩む教職員

・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

学ぶ楽しさと分かる喜びが実感できる授業の創造

確かな学力の向上と学習習慣の育成

・組織としての学校力の向上

管理職のリーダーシップにより、連携のとれたチーム学校

子どもと向き合う時間を大切にするため、業務改善に取り組む学校

（３）学校、家庭、地域による連携・協働

・コミュニティスクールの充実

目指す子ども像の共有

中学校区における学校間の連携

・地域に開かれた学校づくり

「社会に開かれた教育課程」の実現

学校評価等の積極的な情報発信

・地域に支えられた学校づくり

体験活動を通した学びの充実

登下校における見守り活動の充実やニコニコあいさつ運動の実施

5.その他の配慮事項

・新学習指導要領の趣旨に沿った授業づくりに取り組む。

・ＩＣＴを積極的に活用した授業づくりに取り組む。

6.週時程表（時間を記入）

曜	月	火	水	木	金
1	8:55 ～9:45	8:55 ～9:45	8:55 ～9:45	8:55 ～9:45	8:55 ～9:45
2	9:55 ～10:45	9:55 ～10:45	9:55 ～10:45	9:55 ～10:45	9:55 ～10:45
3	10:55 ～11:45	10:55 ～11:45	10:55 ～11:45	10:55 ～11:45	10:55 ～11:45
4	11:55 ～12:45	11:55 ～12:45	11:55 ～12:45	11:55 ～12:45	11:55 ～12:45
5	13:35 ～14:25	13:35 ～14:25	13:35 ～14:25	13:35 ～14:25	13:35 ～14:25
6	14:35 ～15:25	14:35 ～15:25		14:35 ～15:25	14:35 ～15:25